

素材生産動向（概要） — 令和8年3月見通し —

令和8年3月19日
北海道森林管理局
（担当：資源活用第一課）

調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する（総合）振興局
全道	579	190	141	74%	
札幌地区	122	45	35	78%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	126	44	30	68%	上川、留萌、宗谷
北見地区	80	32	25	78%	オホーツク
帯広地区	160	34	22	65%	十勝、釧路、根室
函館地区	91	35	29	83%	渡島、檜山、後志

（注）事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者を除いた数。

【3月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- 「1.素材生産量」では、2月実績の170.5千m³と比べ、3月見通しは8.9千m³減の161.6千m³となっています。前月実績と比較すると、札幌地区以外で減の見通しとなっています。
- 「2.素材生産量の増減」の比率では「増える」が32%、「変わらない」が33%、「減る」が35%となっています。
- 「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「順調」が16%、「並み」が69%、「不調」が15%で、DIはマイナスの値を示しています。樹材種別に見ると一般材は「並み」の見通しで、原料材は「並み」～「やや順調」の見通しとなっています。
- 「4.素材生産動向の事由」は「通常の変動」以外では、減の事由としては、特に「労働力不足」、次に「事業地不足」「天候不良」が多くなっています。

1. 素材生産量

（単位：千m³）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	[152.4]	161.6	-8.9	[46.3]	41.9	2.0	[18.4]	25.3	-1.1	[39.0]	42.4	-1.3	[30.2]	31.8	-7.1	[18.5]	20.2	-1.4
	170.5			39.9			26.4			43.7			38.9			21.6		

（注）前月数量の、上段【 】書きは前月見通し、下段は調査回答のあった事業体の実績を記載。

2. 素材生産量の増減

（単位：%）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増える	38	32	-6	31	46	15	33	27	-6	55	36	-19	47	23	-24	32	28	-4
変わらない	38	33	-5	52	31	-21	50	50	0	9	16	7	13	18	5	43	38	-5
減る	24	35	11	17	23	6	17	23	6	36	48	12	40	59	19	25	34	9

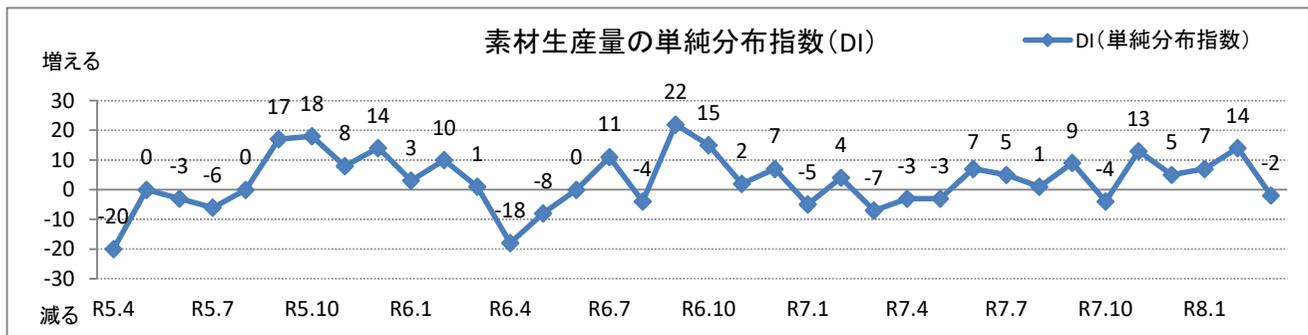
4. 素材生産動向の事由

(単位：回答数)

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性の向上	通常の変動	その他		
数量の増	4	0	0	6	46	0		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不良	通常の変動	その他
数量の減	4	7	12	5	3	7	35	1

(注) 該当するものについて複数回答

(参考)



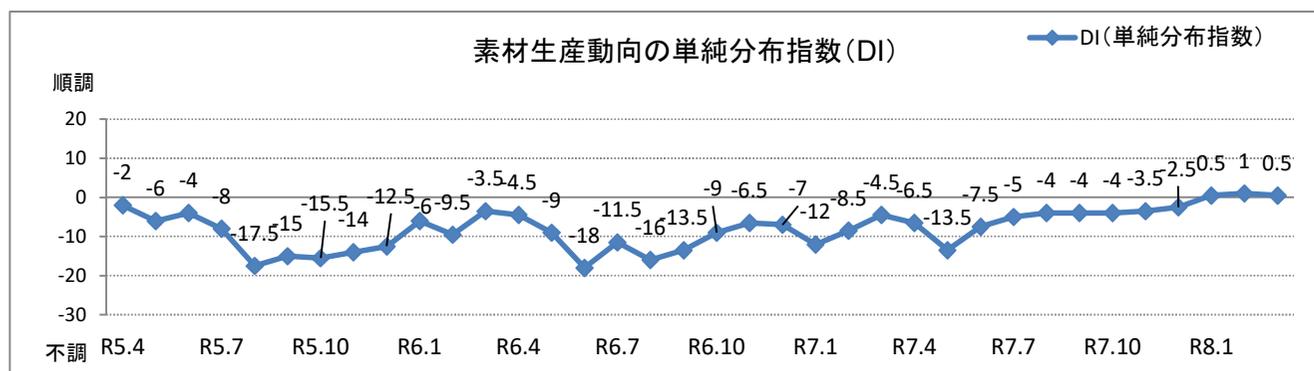
令和8年3月

区分	有効回答数	構成百分率
増える	46	33%
変わらない	45	32%
減る	50	35%
合計	141	100%

素材生産量の単純分布指数 (DI)
= 33% - 35%

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

※「素材生産量の単純分布指数 (DI)」とは
アンケート調査の回答においてプラス (増える) 見通しとマイナス (減る) 見通しの事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。



令和8年3月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	2	2%
やや順調	17	14%
並み	82	69%
やや不調	16	13%
極めて不調	2	2%
合計	119	100%

素材生産動向の単純分布指数 (DI)
= 2% + $\frac{14\%}{2}$ - ($\frac{13\%}{2}$ + 2%)

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

※「素材生産動向の単純分布指数 (DI)」とは
アンケート調査の回答においてプラス (極めて順調、やや順調) の選択肢とマイナス (やや不調、極めて不調) の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

【国有林からのお知らせ】

【令和8年2月期販売結果及び令和8年3月期販売について】

○令和7年度（立木の部）

（単位：m³ 円/m³）

地区別	署別	2月期立木販売(公売)結果						3月期立木販売(公売)		
		【主伐】			【間伐】			主伐 間伐別	数量	入札日
		公売数量	落札数量	単価	公売数量	落札数量	単価			
札幌	石狩									
	空知									
	胆振東部									
	日高北部									
	日高南部									
旭川	北空知									
	留萌北部									
	留萌南部									
	上川北部									
	宗谷									
	上川中部									
	上川南部									
北見	網走西部									
	西紋別									
	網走中部									
	網走南部				5,057	3,375	1,604			
帯広	根釧西部				5,850	5,850	5,062			
	根釧東部									
	十勝東部									
	十勝西部									
	東大雪									
函館	後志									
	檜山									
	渡島									
計		0	0		10,907	9,226			0	

○令和7年度（素材の部）

（単位：m³）

地区別	署別	2月期(委託)		3月期 入札 予定	
		素材委託 販売結果	入札日		
札幌	石狩	2,234		13日 (金)	12日 (木)
	空知	1,553			
	胆振東部	216			
	日高北部	1,695			
	日高南部				
旭川	北空知			17日 (火)	17日 (火)
	留萌北部				
	留萌南部				
	上川北部	340			
	宗谷	912			
	上川中部	1,415			
	上川南部	3,088			
北見	網走西部			18日 (水)	11日 (水)
	西紋別	1,529			
	網走中部	3,140			
	網走南部	3,252			
帯広	根釧西部	6,441		24日 (火)	10日 (火)
	根釧東部	3,553			
	十勝東部	2,439			
	十勝西部	390			
	東大雪	1,619			
函館	後志	2,634		13日 (金)	13日 (金)
	檜山	800			
	渡島	1,305			
計		38,553			

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「国有林野産物の公売公告及び結果（立木の部・素材の部）」をご覧ください。

（立木の部）アドレス：https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuuboku/index2025.html

（素材の部）アドレス：https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_soza/2025.html

※森林管理署等が執行する林産物の売払契約の一般競争入札に参加するためには、資格を得ていただく必要があります。

北海道森林管理局ホームページ、「競争参加有資格者（林産物の売払）に係る諸手続」をご覧ください。

アドレス：<https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/hanbai1/apply/publicsale/koubai/sankasikaku/index.html>